

Stereo Sound

別冊ステレオサウンド—1998 AUTUMN THE TUBE KINGDOM

季刊

管球王國

Vol.10



最新

フォノイコライザーアンプ
プリアンプの徹底試聴
管球アンプ変遷史
アルテック回路
アルテックA5の歴代名ユニット
ヴィンテージアンプ
修復術
アルテック1569A
QUAD II型
6L6WG CPP
アゲの製作
聴き比べ

Part 2

徹底試聴
最新管球式
フォノイコライザーアンプ
フォノイコライザーアンプの

■フォノイコライザー内蔵 管球式プリアンプ

| | | |
|-----------------------|----------------------|------------|
| スパーク | Spark SC2 | ¥155,000 |
| ウエスギ | U・BROS2/K | ¥180,000 |
| アンセム | PRE1 | ¥250,000 |
| ミュージカルファイディリティ | F22(フォノ内蔵タイプ) | ¥338,000 |
| マランツ | Model7SE | ¥480,000 |
| ケリー | SLP94 | ¥480,000 |
| エアータイト | ATE2 | ¥600,000 |
| コンバージェント・オーディオ・テクノロジー | SL1 Signature Mk III | ¥1,250,000 |
| ナグラ | PL-P | ¥1,800,000 |

テスター 小林 貢／篠田寛一／高津 修



ナグラ
PL-P ¥1,800,000

●入力端子:PHONO1系統、LINE3系統 ●入力感度
/インピーダンス:PHONO(MM)0.5mV/50kΩ、
PHONO(MC)0.1mV/100Ω、300Ω(選択可)、
LINE100kΩ ●出力端子/インピーダンス(PRE
OUT):アンバランス(RCA)2系統/60Ω ●SN比:
PHONO(MM)80dB、PHONO(MC)74dB、LINE88dB
●使用真空管:ECC81/12AT7×3、ECC83/12AX7×
5 ●寸法/重量:W310×H76×D254mm/4.5kg(本
体) ●問合せ先:スキャンテック☎03(3487)3441



NAGRA

どの楽器も細部まで密度高く再生。
自然で穏やかな臨場感が得られ
滑らかさや品の良い艶を感じさせる



Pre Amplifier

ナグラ
PL-P

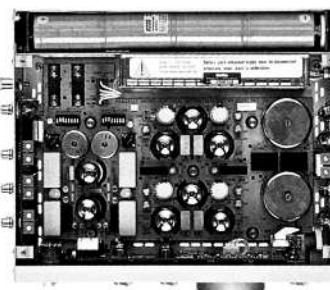
同社のテープレコーダーにも使用されているモデューロメーターを搭載。アルミ製の精巧なボリュームのツマミも美しい。



右側面。ライン出力は2系統、テープ入出力も装備されている。右端は内蔵されているバッテリー充電用のパワーサプライに接続するコネクター。



左側面。フォノ部は内部のジャンパーでMM、MCを変更できるほかに、MCカートリッジの負荷抵抗を100Ω、300Ωから選択できる。



小さい筐体の中に巧みに配置されたシントリック構成。真空管にはユーゴスラビア製の12AX7と、GE製の12AT7が使用されている。

プロフェイ儿

プロ用オーディオ機器の分野で数々の実績を持つ同社が、これまで培ってきた技術力をノウハウを投入して完成させたという注目のプリアンプ。ちなみに、同社初のコンシューマー用モデルでもある。双3極管の12AT7と12AX7を使ったフォノアンプ部は、本機のために新しく開発された昇圧トランジスタなどを装備。MM、MC両タイプのカートリッジのよさを十分に引き出すよう設計されているのがポイント。また、ラインアンプ部は、12AT7×2と12AX7×4という真空管構成。詳細は不明だが、88dBの高S/Nに加え22Hz～60kHzが+0/-1dBというワイドレンジ特性を達成しているあたりに、同社の技術力の高さがうかがえる。電源は、AC→DCに変換されたのち、リチャージブルバッテリーに入り、そこからDC/DCコンバーターを経て各々のステージに電源が供給される。つまり、AC電源を使用した場合でも、純度100%の直流で動作するというわけだ。

(篠田)

広く透明度の高い音場が得られ、「マーラー」は弦の細部の響きも鮮明。MCでもギターの響きを明瞭に再現

貢小林

なやかで美しい艶が感じられ、表情豊かに聴かせる。

「フィル・ウッズ」はバランスが整った端整な音で、フリーキーなサックスのブロウも決して刺激的に聴かせることがなく、サブトーンの息の抜ける音もリアルさがある。ドラムスの粒立ちが良く、トップシンバルのアタック音もスムーズで余韻にはキメ細かさが感じられた。

M Mでは低域がややソフトな響きになるが、全体にアナログならではの温度感が感じられ、「イーグルス」のギターもアコースティックならではのマイルドな響きが得られた。

マニアが憧れる業務用機器を作り続けてきたブランド。精密感あふれるデザインに魅了される。音にも緻密さがあるが、それを強調するようなことなく自然な響きが得られ、滑らかさや品の良い艶を感じさせる点も好ましい。「オールド・フォークス」を聴くとレンジの広さが感じられ、広く透明度の高い空間感が得られた。ピアノは瑞々しく響き、低域は豊かさがあり、高音部は適度なマイルドさがあり余韻も美しい。ウッドベースは、ややオフ気味だがピチカートの繊細感のあるハイボジションのタッチと、力強い低弦の唸りがうまくバランスしている。

「イーグルス」は鮮度の高さがありvoは温かく、コーラスのハーモニーもキメが細かく自然な広がりがある。ベースは、ややソフトなタッチとなるが音像を不鮮明にすることはない。

「マーラー9番」は色彩感が豊かで、弦楽器群の細部の響きも鮮明で艶やかさが感じられる。また、どこか厳肅な響きも感じさせる。

硬質感はなくボディの鳴りも豊かさが感じられる。「皇帝」は情報量が多く安定感のあるサウンドで、アナログらしさがナチュラルな質感と厚みのあるハーモニーが得られた。ストリングスもし

M Mでは低域がややソフトな響きになるが、全体にアナログならではの温度感が感じられ、「イーグルス」のギターもアコースティックならではのマ

本機は、常にバッテリー電源で駆動する設計だ。AC電源の場合でも整流されたDC電源がリチャージブルバッテリーに入り、このバッテリーからDC/DCコンバーターを経由して各ステージに電源が供給される仕組み。

清澄でレンジ感の広い音は、とてもしなやか。それに分解能が高くて切れもいい。この音調は、AC電源の使用時、あるいは純バッテリー駆動時でも基本的には変わらないが、私は、AC電源を使用した方がわずかに音に力が増すような気がする。たぶん、AC電源のバックアップが効いているのだろう。MCは、繊細で鮮度の高い音を聴か

せる。澄みきった見通しのいい音場に、ピアノと弦楽器のアンサンブルを密度高く響かせて流麗な「皇帝」。なかなか品位の高い描写だ。

「ファイル・ウッド」などの楽器も細部まで分解能高く描き出されて写実的だが、ややスリムで線の細い描写なので全体に薄味な気がする。音が透明で美しすぎるのかも知れないが、ここは

特性最重視のプロ機メーカーの音。 常にバッテリー電源でDC駆動され、 樂器の表情を鮮やかに表出し生々しい

篠田 寛一

もう少し、ボリューム感やエネルギー感が欲しいところ。

MMは、明るくて華やいだ音だ。また、MCに比べるとエネルギー感もある。そんなわけで、特にジャズ・ロック系との相性は良好。「イーグルス」も、ライブ感豊かな音場にヴォーカルや楽器の表情を瑞々しく浮かび上がらせて魅力的だ。

MCの音は期待どおりにS/Nが優れ ヴォーカルの発声も明瞭で前へ出る。 CDは上品でありながらスリリング

高津 修

CDの音は、MMにある華やかさをやや抑えて透明感を増したという印象だ。そのせいか、より品のいい音に聴こえる。ホールの自然で穏やかなプレゼンス感の中に、楽器の表情を鮮やかに表出して生々しいデュオを聴かせる「オールド・フォーエクス」が好ましい。また、各楽器を分離よく描き出して立体的な「マーラー9番」もよかつた。

本機を試聴しての全体的な感想は、「よく管理された端正な音」。だが、こうしたプリサインな音を作るあたりにも、特性を最重視するプロ機のメーカーらしさが感じられる。

に変身したかのよう。とにかくはつきり、物怖じせずに自己主張する異色のフォノイコライザード。

CDはクールな清潔感に富んで快適。「オールド・フォーエクス」のアコスティックな雰囲気、ピアノのタッチのデリカシーなど、第一級の高水準。クリアに描き出してくれるタイプだ。「イーグルス」のギターのアタックが華やか。ちょっと鼻にかかるたゞ音がクリアに描き出してくれるタイプだ。

MCは、細身で小気味よい切れ込み。MMは細身で小気味よい切れ込み。どちらも確かである。その点に注意しながら、わたしはたいへん興味深く聴いた。MCの音は期待どおりに静かだ。1

972年録音の「皇帝」では、他で気が、ストイックに引き締まり、カート

972年録音の「皇帝」では、他で気が、ストイックに引き締まり、カート

972年録音の「皇帝」では、他で気が、ストイックに引き締まり、カート

972年録音の「皇帝」では、他で気が、ストイックに引き締まり、カート

972年録音の「皇帝」では、他で気が、ストイックに引き締まり、カート

972年録音の「皇帝」では、他で気が、ストイックに引き締まり、カート